

「平成27年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成28年 6月 10日

仕事の内容	車椅子バスケットボール大会				
担当部署・課長名	社会教育	課	生涯学習	係	課長名 村上 敏彰

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。

【施策】 スポーツ・レクリエーションの推進

(総合計画書 43 ページ)

予算名	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 1	保健体育総務費	事業 3	スポーツ振興事業費	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)			
	全市民					→ 全市民			
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 車椅子バスケットボール大会に関心を持ってもらい、また障害者への理解を促進したい。					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) → 観客数			
③ そのために何をしましたか。 ポスターやHPで広報を行った。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) → ポスターとチラシの枚数				

		単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度目標	平成29年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	人		86,092		
	成果指標	②の数値	人		149		
	目 標	②の目標値					
	目標値設定の考え方						
	活動指標	③の数値	枚		86		
3 経費	事業費		円		986,840	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,233,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】平成26年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円		986,840		
		特定財源	円		0		
		(うち受益者負担)	円		0		
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	時間		120.0		
		所要人数(再任用)	人				
	職員人件費(再任用以外)	円		504,000			
	職員人件費(再任用)	円		0			
	事業費+人件費	円	0	0	1,490,840		

この仕事における市の裁量 市の裁量は小さい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。	
	オリンピック・パラリンピックの開催をむけて、車椅子バスケットボール競技の普及や、車椅子利用者への理解の促進すること。	
5 市民等の意見	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。	
	この仕事に関して、平成27年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	

仕 事 の 内 容	車椅子バスケットボール大会			
担当部署・課長名	社会教育	課	生涯学習	係 課長名 村上 敏彰

6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択しご記入ください。(複数回答可)			
	取り組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換 ⑦後援・場の提供 ⑧その他()	
(2)平成28年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点をご記入ください。				
7 課 題	この仕事を振り返り、課題を記入してください。			
	大会の運営は東京都車椅子バスケットボール連盟の方が行ったが、施設や駐車場の利用に関して、事前の打合せができなかったため、当日の朝に行くといったことがあった。			
8 今 後 の 方 向 性	(1) 仕事の方向性(「7 課題」を踏まえた具体的な改革・改善案など)			
	事前に連盟の担当者と、細やかに連絡を取って大会当日までには、段取りをつけておく。			
	(2) 上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等を具体的に記入してください。			
(3) 改革・改善案による期待成果				
上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。				
成 果	成果を維持する。		経 費	仕事の経費は維持する。